Digital Video Recorder

クイックガイド

安全上の注意事項

製品を正しく使うことでユーザーの安全を確保し、財産上の損害などを事前に防止するために必ずお守りください。

警告 指示事項を守らない場合、死亡や重症を負う恐れがある場合。

設置について

- **設置する前に必ず本機の電源をOFFにしてください。本機が使用するコンセントは、タコ足配線はご遠慮願います。**
  異常発熱や火災、感電の原因となります。
- **本機の内部に高電圧部分があるため、任意で蓋を開けたり分解・修理・改造したりしないでください。**
  異常作動により火災や感電、けがの原因となります。
- **停電や落雷による被害を防ぐため、保護設備を作ってご使用ください。**
  火災、感電、けがの原因となります。
- **カメラの新規設置および追加工事の前には必ず本機の電源をOFFにし、製品の駆動中には絶対に信号ラインを接続しないでください。**
  火災、感電、けがの原因となります。
- **本機の後面には接続のための端子が突出しているため壁に近すぎるところに設置すると、ケーブルが無理に曲がったり押さえつけられたりして破損する恐れがあります。壁から15cm以上の間隔を開けて設置してください。**
  火災、感電、けがの原因となります。
- **温度が高すぎるところ（40℃以上）や低いところ（5℃以下）、湿度の高いところには設置しないでください。**
  火災の原因となります。
- **湿気、ホコリ、煤などの多いところには設置しないでください。**
  感電、火災の原因となります。
- **直射光線の当たらない涼しい場所に設置し、適正な温度を維持してください。ロウソクや暖房器具など、熱を発する機器の近くには設置しないでください。**
  火災が発生する恐れがあります。
- **設置する場所は、ホコリが溜まらないよう常に清潔を保ってください。製品を掃除するときには、必ず乾いた雑巾で拭き取ってください。水やシンナー、有機溶剤は使用しないでください。**
  製品の表面を傷つけ、故障や感電の恐れがあります。

電源について

- **本機が作動するための電源電圧は、電圧の変動範囲が規程電圧の10%以内である必要があります。電源コンセントは必ず接地するようにしてください。電源ケーブルを接続するコンセントには、ヘアドライヤーやアイロン、冷蔵庫などの電熱器具を一緒に使用しないでください。**
  異常発熱や火災、感電の原因となります。
- **電源コードを無理に曲げたり、重い物を乗せたりして破損しないようにしてください。**
  火災の原因となります。
- **電源コード部分を無理に引き抜いたり、濡れた手で電源プラグに触らないでください。コンセントがゆるい場合は電源プラグを差し込まないでください。**
  火災、感電の恐れがあります。
- **予期せぬ停電による製品の損傷を防ぐため、UPS（Uninterruptible Power Supply、無停電電源供給装置）の設置をお勧めします。詳細はUPS代理店のお問い合わせください。**
- **アース(接地)は確実に行なう。電源コードには感電を防ぐためのアース線があります。電源プラグをコンセントに差し込む前に、必ずアース線をアースに接続してください。確実にアース接続しないと、感電の原因になります。また、アース線を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いたあとで行なってください。**
- **付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードは本機専用です。他の製品に使用しないでください。**

使用について

- **製品に水または異物が入った場合、すぐに電源プラグを抜いてサービスセンターまでご連絡ください。**
  故障、火災の原因となります。
- **異常な音がしたり臭いがしたりする場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店やサービスセンターまでお問い合わせください。**
  火災、感電の恐れがあります。
- **電池は製造者が指定した同一型番また同等品だけを使用してください。使用済み電池は製造者の指示に従って廃棄してください。**
  爆発の恐れがあります。
- **湿気のある床や接地されていない電源延長ケーブル、被覆の剥がれた電源コード、安全接地の欠如など、危険な状況を作らないように注意してください。問題が発生した場合は、販売店や施工業者にお問い合わせください。**
  火災、感電の恐れがあります。

注意 **指示事項を守らない場合は、軽傷を負ったり、製品が損傷したりする可能性があります。**

設置について

- **強い磁性や電波のある場所、衝撃のある場所、ラジオやテレビなどの無線機器に近い場所には設置しないでください。**
  磁石類や電波、振動のないところに設置してください。
- **水平で安定した場所に設置し、垂直に立てたり斜めに置いて使用しないでください。**
  機器が倒れたり落ちたりする場合、故障したり人にけがをさせたりする恐れがあります。
- **密閉されていない風通しの良い場所に設置し、室内のの空気は適切に循環させてください。**
  周辺の環境要素による故障の原因となります。後面は15cm以上、側面は5cm以上の間隔を置いて設置してください。
- **ユーザーが電源プラグを簡単に取り外せる場所に設置してください。**
  製品に深刻な異常や火災が発生した場合、電源プラグを抜いて危険要素を簡単に取り除けるようにしてください。
- **強い衝撃や振動のない場所に設置してください。**
  故障の原因となります。

使用について

- **製品の上に重い物を置かないでください。**
  故障の原因となります。
- **通風のために開いている溝に導電性物体が落ちないように注意してください。**
  故障の原因となります。
- **製品の駆動中には電源プラグを抜いたり、製品を動かしたりしないでください。**
  故障の原因となります。
- **製品前面の録画LEDが点滅し続けている場合、システムとHDDが正常に接続されていることが分かり ます。**
  録画LEDが点滅し続けているかどうか随時確認してください。
- **HDDの空き容量がなくなったときに録画を続けるために設定を変更して録画を続ける場合、既存のデータが削除されるため再度確認してください。**
- **データを保存するHDDの寿命が尽きると、保存されている映像データが損傷して復旧できないことがあります。HDDに保存されているデータを再生する場合、画面に乱れが生じたらHDDの寿命が尽きたことを意味するため早急に販売店やサービスセンターに連絡しHDDの交換を依頼してください。**
- **製品の動作状態を随時確認し、異常が見つかったときはすぐに販売店やサービスセンターにお問い合わせください。**

記号	規格	タイプ
~	IEC60417, No.5032	交流
⎓	IEC60417, No.5031	直流

付属品の確認

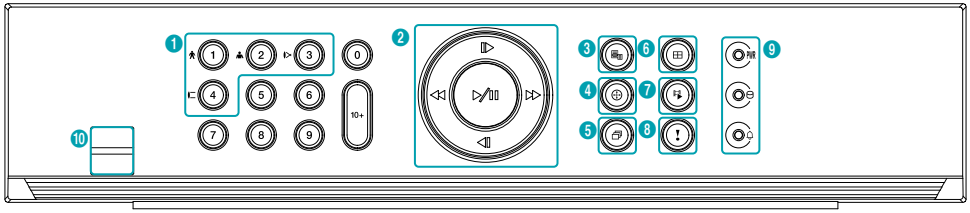
製品の梱包を解体し、下記の部品がすべて含まれているか確認してください。

項目		
デジタルビデオレコーダー	電源アダプタ/電源コード	クイックガイド
マウス	ケーブルクランプ	

ソフト(IDIS Center)及びマニュアルは下記のウェブサイトでダウンロードできます。
- IDISホームページ(www.idisglobal.com)
- IDIS Centerなど検索

各部分の名称

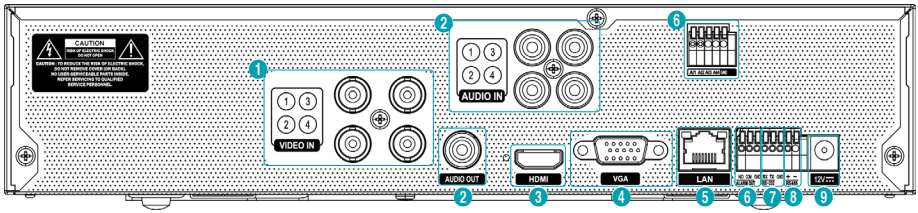
前面パネル



❶	**カメラ**ボタン	❷	**方向および再生**ボタン	❸	**メニュー**ボタン	❹	**PTZ**ボタン
❺	**グループ/自動切替**ボタン	❻	**分割画面**ボタン	❼	**検索モード**ボタン	❽	**緊急録画**ボタン
❾	LED	❿	USB端子				

前面パネルの各ボタンに関する詳しい内容は取扱説明書をお読みください。

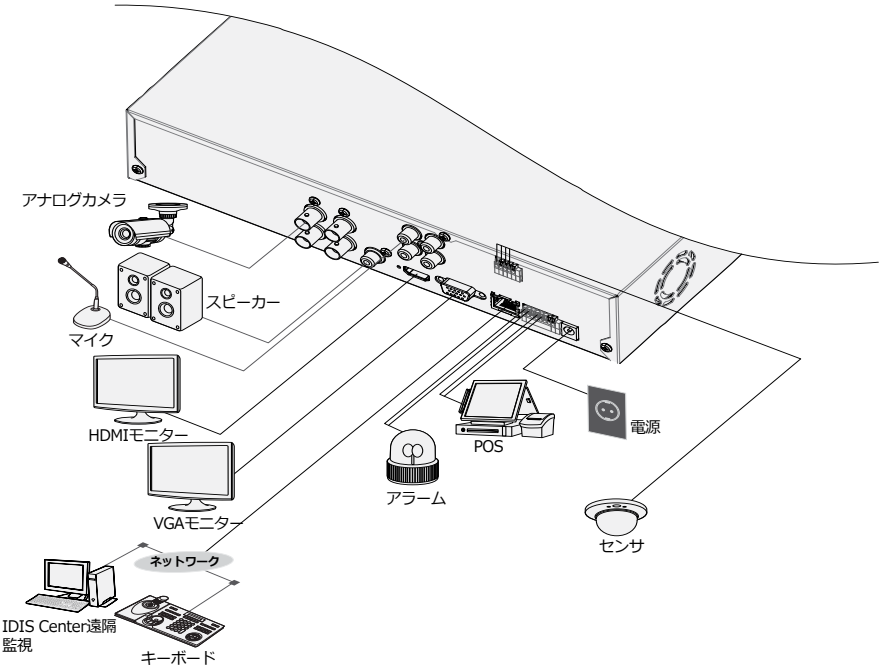
後面パネル



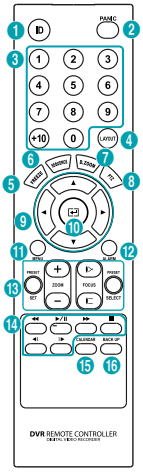
1	ビデオ入力ポート	2	オーディオ接続ポート	3	HDMI出力端子	4	VGA出力端子
5	ネットワーク端子	6	アラーム接続端子	7	RS232端子	8	RS485端子
9	電源入力端子						

後面パネルの各端子の接続に関する詳しい内容は取扱説明書をお読みください。

後面パネルの接続図



リモコン（オプション）



❶	**ID**ボタン	❷	**PANIC**ボタン（緊急録画ボタン）
❸	**カメラ**ボタン	❹	**LAYOUT**ボタン（画面分割ボタン）
❺	**FREEZE**ボタン（監視画面の一時停止ボタン）	❻	**SEQUENCE**ボタン（自動切替モードボタン）
❼	**ZOOM**ボタン（拡大ボタン）	❽	**PTZ**ボタン
❾	**方向**ボタン	❿	**ENTER**ボタン（入力ボタン）
⓫	**MENU**ボタン（メニューボタン）	⓬	**ALARM**ボタン（アラームボタン）
⓭	**PTZ**コントロールボタン	⓮	**再生**ボタン
⓯	**CALENDAR**ボタン（カレンダー検索ボタン）	⓰	**BACK UP**ボタン（バックアップボタン）

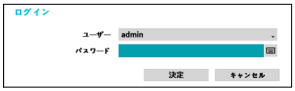
リモコンの各ボタンに関する詳しい内容は取扱説明書をお読みください。

設置

ログイン

環境設定や検索など、DVRの様々な機能を使用するためには、その権限を有するユーザーでログインしなければなりません。

1 リアルタイム監視メニューでリモコンの**設定**ボタンを押すか、マウスを利用して（ログイン）を押してください。



2 ユーザーを選択してパスワードを入力したら、**決定**ボタンを押してください。

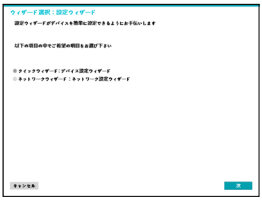
- adminアカウントには初期パスワードがないので、adminアカウントを選択し、パスワードを入力せずログインします。
- パスワードを設定せずシステムを使用するのはセキュリティ上好ましくないため、なるべくパスワードを指定して使用してください。パスワードを指定せずに使用すると、警告メッセージが表示されます。
- マウスでパスワード入力項目の右側にあるボタンを押すと、スクリーンキーボードでパスワードを入力することができます。

3 リアルタイム監視メニューにおいてマウスで（ログアウト）を押すと、ログアウトすることができます。

ウィザード実行

- 設定ウィザードは初めて起動させるときに現れ、その後はリアルタイム監視メニューのウィザードメニューから実行することができます。
- ウィザード実行段階に関する詳しい内容は取扱説明書をお読みください。

設定ウィザードのオプションを選択した後、**次**へボタンをクリックして設定ウィザードを起動させます。(最初起動時は、下の画面は表示されません。)

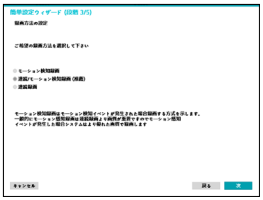


簡単設定ウィザード

- **簡単設定ウィザード開始**
- **日時/時間設定**

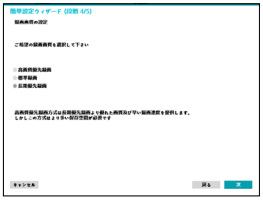
  変更された日時/時間の設定値は、**次**へをクリックすると適用されます。

- **録画方法設定**



- **録画画質設定**

  高画質を選択するほど、ハードディスクで使用される容量は大きくなります。

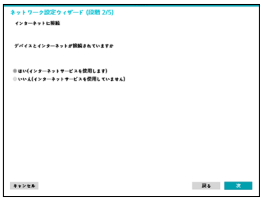


- **簡単設定ウィザード完了**

ネットワーク設定ウィザード

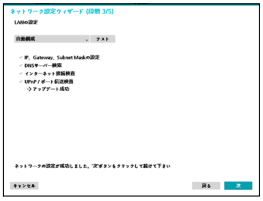
簡単設定 ウィザードが完了した後に**ネットワーク設定へ**をクリックすると、ネットワーク設定ウィザードを始めることもできます。

- **ネットワーク設定ウィザード開始**
- **インターネット接続確認**



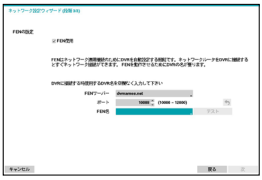
- **LAN設定**

  テストを完了しないと、次の段階には進めません。



- **FEN設定**

  FENサーバーに登録されるDVRの名前を**FEN名**に入力した後、**確認**をクリックし、入力している名前が使用可能であるか確認できます。



- **ネットワーク設定ウィザード完了**

基本機能

リアルタイム監視

リアルタイム監視モードで設定ボタンを押すと、画面右側にリアルタイム監視メニューが表示されます。**設定**ボタンをもう一度押すと、メニューが消えます。前面パネルやリモコンの方向ボタンを利用して各メニューや項目間を移動できます。

映像出力エリア

映像出力エリアにマウスの左ボタンをクリックすると、分割画面表示と単一画面表示に切り替えることができます。

映像出力エリアに表示されるカメラ画面はマウスをドラッグして位置を調整することができます。

ビデオ録画

監視映像を録画します。

録画に関する詳しい内容は取扱説明書をお読みください。

緊急録画機能

リアルタイム監視メニュー、または**検索**メニューで緊急録画 ! アイコンを選択するか、前面パネルまたはリモコンの**緊急録画**ボタンを押すと、登録されているすべてのカメラで緊急録画を始めます。

緊急録画を中止するには、もう一度緊急録画 ! アイコンを選択するか、**緊急録画**ボタンを押してください。**録画設定> 一般で緊急録画時間**が設定されている場合は、設定された時間だけ緊急録画をしたあと自動的に終了します。

- 緊急録画はユーザーが設定した録画スケジュールに関わらず行われます。
- **録画設定–一般**で緊急録画のために設定されたビデオプロファイルで録画されます。

録画モードが**上書**状態ではない場合、HDDが100%になると緊急録画は実行されません。

録音

録画設定> 一般で録音設定がされている場合、カメラのビデオが録画されるとき音声も録音されます。

設置地域内の法律が録音を許可しているか確認してください。

保存された映像の再生

マウスやリモコンなどを使用して、映像を再生することができます。

全チャンネル再生

1. リアルタイム監視モードで**メニュー**ボタンを押してください。
2. 検索モード アイコンを選択してください。
3. 録画テーブル検索に切り替わります。

IDIS Web

IDIS Webはインターネット上でプログラムの設定なしに遠隔地の映像を監視・検索することのできるプログラムです。通常のウェブブラウザーでいつでもどこでも接続することができます。

IDIS Webプログラムを実行するために必要なPCのシステム要求事項は下記のとおりです。

	推奨仕様
OS	Microsoft® Windows® 7 (Home Premium、Professional、Ultimate)、Microsoft® Windows® 8 (Pro、Enterprise)、Microsoft® Windows® 10 (Pro、Home Premium)、Microsoft® Windows® 11
CPU	Intel Pentium IV 2.4以上 (Core 2 Duo E4600 推奨)
RAM	1GB以上 (2GB推奨)
VGA	128MB以上 (1280x1024、24bpp以上)
Internet Explorer	バージョン8.0以上 32-bit
Chome	Google Chrome 22.0.1229.0以上 (59.xxx以上推奨)
Edge	98.0.1108.43以上

IDIS Web実行

1 ウェブブラウザーを起動し、アドレスバーに下記の情報を入力してください。

- http://IPアドレス：ポート番号(DVRシステムIPアドレスおよびネットワーク-一般設定で設定したIDIS Web接続ポート番号(初期値：12088)入力)
- または、http://fen.idisglobal.com/FENの名前(FENの名前：FENサーバーに設定したDVRのデバイス名)
- または、http:/web.idisglobal.com (ログイン時のDVR IPアドレス、またはFENサーバーに登録されているFEN名)

接続したいDVRのIPアドレスおよびIDIS Webポート番号はネットワーク管理者にお問い合わせください。

2 IDIS Webログインウィンドウが表示されたら、**LIVE-PORT**または**PLAY-PORT**を選択します。ログインに必要なIDおよびパスワードを入力し、**LOGIN**ボタンをクリックすると選択したモードに移行します。http://web.idisglobal.comを入力してアクセスする場合、DEVICE ADDRESSの項目にDVRのIPアドレスを入力します。
ログインウィンドウでUse FENサービスオプションを選択すると、IPアドレスの代わりにFENサーバーに登録されているDVRの名前を入力することができます。なお、SETUP設定でFENサーバーのアドレスおよびポート番号の入力が要求されます。

IDIS Center Program

システム要件

	推奨仕様	最低仕様
OS	Microsoft® Windows® 11、Microsoft® Windows® 10 64-bit (Home、Pro)、Windows Server 2016以上	Microsoft® Windows® 7 (Home Premium、Professional、Ultimate) * Windows XP、Windows Vista、Windows 8は互換性がない。
CPU	Intel® Core™ i7-7700K 以上	Intel® Core™ i3-2100 以上
RAM	8GB以上	2GB以上
VGA	NVIDIA GeForce GTX1060またはQuadro P2000以上 (1920x1080または2560x1440、 75Hz以上)	NVIDIA GeForce GT710 (1280x1024、60Hz)またはIntel® HD Graphic 530以上
HDD	6GB以上の空き容量 SSD (Solid State Drive)	4GB以上の空き容量
LAN	Gigabit Ethernet以上	100Mbps Ethernet

インストール

ソフトウェアをインストールする前に、**Windows** スタートメニューのコントロールパネルに移動し、**電源オプション**で**モニター節電機能**と**ハードディスク節電機能**を**使用しない**に設定してください。

1 IDIS Centerソフトウェアを IDISホームページ (www.idisglobal.com)でダウンロードします。

2 **Setup**のフォルダーの下にある**setup.exe**ファイルを実行します。

Microsoft® Windows® Vistaまたはその上のOSで**ユーザーアカウント制御**画面が表示されることがあります。この場合、**許可**ボタンをクリックした後、設定画面の指示に従ってプログラムをインストールします。

3 インストール画面が表示されたら、**次**ボタンをクリックします。

4 プログラムがインストールされる経路を指定した後、**次**ボタンをクリックします。

5 設置承認画面が表示されたら、**次**ボタンをクリックします。

NETFrameworkとVisual C++Runtime Librariesが自動的にインストールされる場合、時間が少々掛かることがあります。ユーザーのPCにNET Framework及びVisual C++Runtime Librariesが既にインストールされている場合、本インストールのプロセスは省略されます。

6 設置完了画面が表示されたら、**閉じる**ボタンをクリックしてインストールを完了します。

プログラム起動

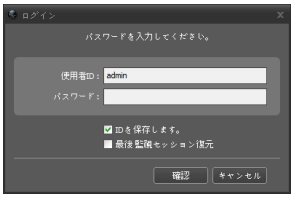
IDIS centerソフトウェアをインストールするとデスクトップに**IDIS center**及び**IDIS center Run asadministrator**(管理者IDでの実行)のジャンプアイコンが生成されます。**IDIS center**又は**IDIS centerRun as administrator**(管理者IDでの実行)のジャンプアイコンをダブルクリックしてIDIS centerプログラムを実行します。IDIS centerプログラムが実行中のPCに管理者IDではなく標準ユーザーIDでログインした場合、**IDIS center Run as administrator**(管理者IDでの実行)のジャンプアイコンをダブルクリックしてください。

ログイン

本プログラムは初期パスワードが設定されていません。パスワードを設定せずプログラムを使用するのはセキュリティ上好ましくないため、なるべく**パスワード**を指定して使用してください。

プログラム実行時、次のようにログインしなければなりません。

プログラムを実行した後、ログイン情報を入力します。



- **IDを保存します**: この項目を選択するとログインする際、入力したIDを保存します。
- **最後監視セッション復元**: 現在の監視パネルに以前の監視セッションを復元することができます。

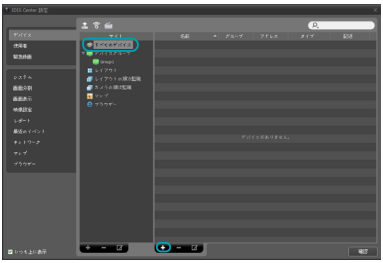
- 使用者IDの初期値はadminであり、初期パスワードはありません。
- ユーザーメニューで使用者のIDやパスワードを変更することができます。

デバイスの登録

IDIS centerプログラムで提供する機能を使用するためには、まずIDIS centerプログラムにデバイスを登録した後、該当するデバイスをデバイスグループに追加しなければなりません。

1 **システム**メニュー > **IDIS center設定** > **デバイス**を選択します。

2 **サイト**パネルで**すべてのデバイス**をクリックした後、右のサイトリストのパネルの下段にある ＋ ボタンをクリックします。**デバイス検索**画面が表示されます。



3 検索モードを選択した後、**検索開始**ボタンをクリックすると、検索結果をリストで表示します。

4 **デバイス検索**画面の下段の**デバイス登録**ボタンをクリックします。

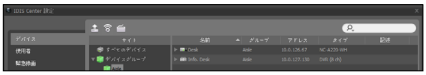
5 ユーザー認証ウィンドウが表示されたら、遠隔接続のために各デバイスで設定したID・パスワードを入力した後、**確認**ボタンを押してください。

6 **サイト**パネルで**デバイスグループ**をクリックした後、**サイト**パネルの下段にある ＋ ボタンをクリックします。**デバイスグループの追加**画面が表示されます。

- **名前**：デバイスグループの名前を入力します。
- **場所**：該当するデバイスグループが所属する上位デバイスグループを選択します。

左側のデバイスリストからグループに追加するデバイスを選択すると、右側にある**選択されたデバイスリスト**欄に追加されます。**確認**ボタンを押すと、デバイスグループに登録されます。

7 デバイスがデバイスグループに正しく追加されているか確認します。**サイト**パネルで**デバイスグループ**をクリックした後**デバイスグループ**の左側の矢印ボタンをクリックします。登録されたデバイスグループをクリックすると、該当するデバイスグループに追加されたデバイスリストが右側に表示されます。

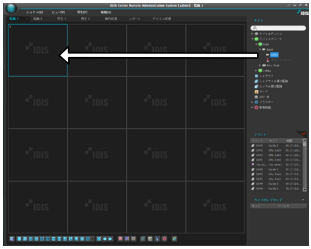


登録されたデバイスグループを選択した後、**サイト**パネルの下段にある ☑ ボタンをクリックすると**デバイスグループ修正**画面が表示され、該当するデバイスグループを修正することができます。

リアルタイム監視

1 サイトリストでデバイスグループにデバイスが追加されているか確認してください。

2 パネルタブで**監視**タブをクリックします。**サイト**リストで接続するサイトを選択した後、監視画面の上にマウスでドラッグ&ドロップします。選択したサイトのリアルタイム映像が画面に表示されます。



録画された映像の再生

1 サイトリストでデバイスグループにデバイスが追加されているか確認してください。

2 パネルタブで**再生**タブをクリックします。**サイト**リストで接続するサイトを選択した後、再生画面の上にマウスでドラッグ&ドロップします。選択したサイトの録画映像が画面に表示されます。

IDISモバイルプラス

本サービスは多量のデータを使用するため、無線LAN（WiFi）を使用することをお勧めします。携帯会社の無線インターネット（3G、LTE）で接続する場合、課金されることがあります

アンドロイド基盤のモバイルデバイス

1. モバイル機器よりAndroid **Playストア**（Google Play）アプリケーションを実行して下さい。
2. **Playストア**（Google Play）アプリケーションの検索欄に**IDIS Mobile Plus**と入力して下さい。
3. **IDIS Mobile Plus**をインストールしてプログラムを実行して下さい。
4. (デバイス登録)ボタンを押します。デバイスの情報を入力し、デバイスを登録します。

- **QR コード:** QRコードをスキャンして、デバイス情報を自動的に入力することができます。
- **IP アドレス:** IPアドレスの名前でデバイスを登録します。
- **FEN:** FENの名前でデバイスを登録します。

デバイスの登録の詳細については、**IDIS Mobile Plus**マニュアルを参照してください。

iOS基盤のモバイルデバイス

1. モバイル機器より**Appストア** アプリケーションを実行して下さい。
2. **Appストア**アプリケーションの検索欄に**IDIS Mobile Plus**と入力して下さい。
3. **IDIS Mobile Plus**をインストールしてプログラムを実行して下さい。
4. (デバイス登録)ボタンを押します。デバイスの情報を入力し、デバイスを登録します。

- **QR コード:** QRコードをスキャンして、デバイス情報を自動的に入力することができます。
- **IP アドレス:** IPアドレスの名前でデバイスを登録します。
- **FEN:** FENの名前でデバイスを登録します。

製品の仕様

本製品の仕様は製品の質を高めるために事前の予告なく変更される場合があります。

一般	
サイズ(W x H x D)	300mm x 67mm x 243.6mm
本体の重量	3kg(with 2TB 2HDDs)
動作温度 / 動作湿度	0℃ – 40℃ / 0% – 90%
入力電源	ADAPTER (INPUT: 100-240V~、50/60Hz、1.5A / OUTPUT: 12V⎓、5A)
消費電力	12V⎓、1.7A、20.4W (6TB 2HDDs)
認証	FCC、CE

ビデオ	
ビデオ入力	Composite または AHD/HD-TVI : 4 BNC, 1 Vp-p, auto-terminating, 75 Ohms
モニター出力	HDMI : 1 HDMI、VGA : 1
ビデオ解像度	HDMI: 3840X2160、1920x1080、1280x1024 VGA: 1920x1080、1280x1024
録画速度 (1秒当たりのイメージ)	120 ips @ Full HD (Real-time)
再生速度 (1秒当たりのイメージ)	120 ips @ Full HD (Full Duplex)

入力/出力	
アラーム入力	4 TTL、NC/NO programmable、2.4V (NC) または 0.3V (NO) threshold、5VDC
アラーム出力	1 relay output、terminal blocks、NC/NO programmable、1A@30VDC
内蔵ブザー	78dB at 10cm
ネットワーク接続	10Mbps/100Mbps Ethernet
オーディオ入力*/出力	4 line、RCA / 1 line、RCA
テキスト入力	POS Interface、ATM Interface

コネクタ	
ビデオ入力	Composite または AHD/HD-TVI : 4 BNC, 1 Vp-p, auto-terminating, 75 Ohms
モニター出力	HDMI:1 HDMI、VGA:1
オーディオ入力*/出力	4 RCA connector / 1 RCA connector
アラーム	Terminal block
イーサネット端子	1 RJ-45
RS232シリアル端子	Terminal block
RS485シリアル端子ト	Terminal block
IR遠隔制御端子	リモコン
USB端子	2 x USB 2.0

保存	
主HDD	SATA hard disk drive
バックアップデバイス	USBメモリ(USB HDD、USB Memoryなど)

本文書に収められた情報の完結性と正確性を検証するため、最善を尽くしておりますが、保障はいたしかねます。本文書の使用結果による責任はユーザーにあります。また、事前の連絡なく情報が変更されることもあります。

本製品は下記URLに掲載されている特許の1つ以上の請求項の権利範囲に含まれています。

patentlist.accessadvance.com